

6-7 富山・長野県境付近の地震活動（1990年2月18日～）

Seismic Activity near the Border of Toyama and Nagano Prefectures
(February 18, 1990 -)

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

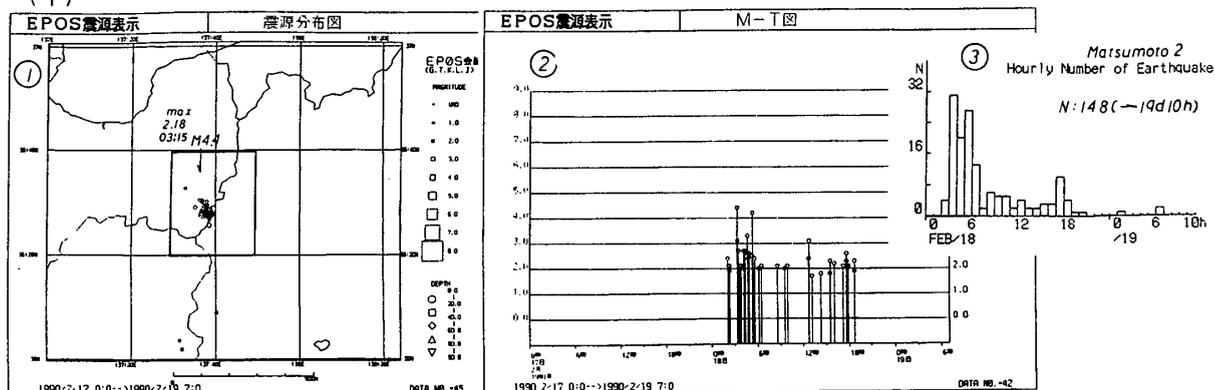
2月18日02時頃から、富山・長野県境付近で群発地震活動が始まった〔第1図-(1)〕。2月19日07時までに震源決定された地震数は42個、最大地震は18日03時15分のM4.4（付近有感）。有感地震は1個のみで、18日05時15分に発生したM4.2（最大震度1：高山）であった。なお、松本2の地震計による地震数は、2月19日10時現在で148個を記録した。

1965年以降この付近では、M4クラス以上の地震発生は少ない〔第1図-(2)〕。★は今回の活動の最大地震。

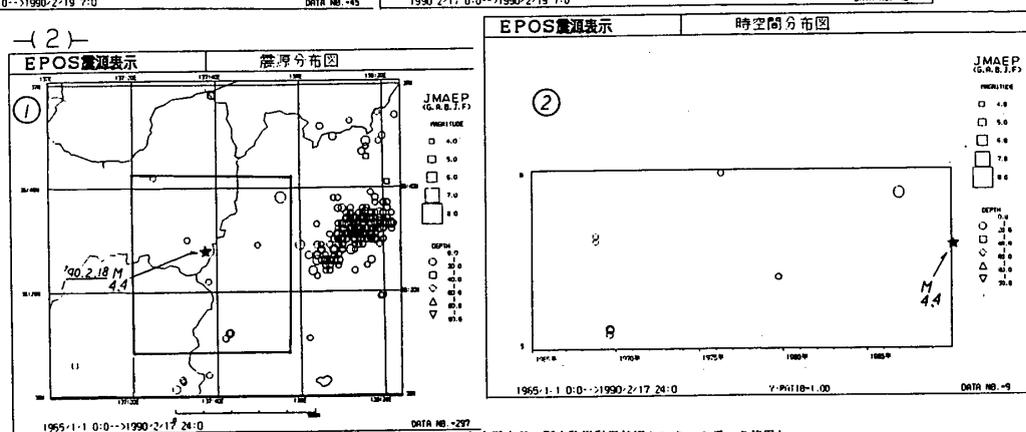
注：最大地震M4.4は再掲載の結果M4.9（最終値）*となった。なお、2月19日07時以後の活動状況については、別項「岐阜・長野県境付近の地震活動（1990年4月1日～）」参照。また、1989年9月1日からの資料は暫定。*はM4.9・深さ4.0km, 36°27.3'N・137°37.0'E。

富山・長野県境付近の群発地震活動
(1990年2月18日～)

-(1)-



-(2)-



(気象庁のほか東京大学・名古屋大学・国立防災科学技術センターのデータ使用)

第1図 富山・長野県境付近の地震活動

- (1): 1990年2月17日～2月19日 [①: 震央分布, ②: M-T図, ③: 時間別地震回数]
 (2): 1965年1月1日～1990年2月17日 [①: 震央分布, ②: 時空間分布]
 (最大地震のMはその後4.9と修正された)

Fig. 1 Seismic activity near the border of Toyama and Nagano Pref.

- (1): Feb. 17 – Feb. 19, 1990 [①: Epicentral distribution, ②: M-T diagram, ③: Hourly number of earthquakes].
 (2): Jan. 1, 1965 – Feb. 17, 1990 [①: Epicentral distribution, ②: Space-time plot].
 (Maximum magnitude, M4.4, was revised to M4.9)